

2017年度 建築文化週間事業

瀬戸内建築まち歩き 「風待ち、潮待ちの大崎下島御手洗地区まち歩きツアー」

江戸時代から風待ち、潮待ちの港とされていた呉市大崎下島の御手洗地区は人と情報が集まる要衝地として十八世紀に入って急速に発展しました。また御手洗(みたらい)」という地名の起こりは、神功皇后や菅原道真公に由来するとも言われています。

現在でも家並みと史跡が当時のまま多数存在しており、江戸時代にタイムスリップしたような史跡や建築群を散策する企画です。

日時：10月29日（日）8：45～16：45（バスでの移動含む）

集合場所：8:45 五日市駅南口

9：30 広島駅

解散場所：16：00 広島駅

16：45 五日市駅南口

解説者：呉市豊町観光ガイド

昼食：各自負担

対象：日本建築学会会員、一般市民、学生、建築関係者

定員：30名

参加費：無料（保険料などは中国支部負担）

申し込み：日本建築学会中国支部

問い合わせ：広島工業大学工学部建築工学科 川上

TEL： 082-921-7476

e-mail：y.kawakami.4i@cc.it-hiroshima.ac.jp